

No.5	時代	奈良時代	遺跡	出雲国府跡（松江市）など
------	----	------	----	--------------

# 復元!! 奈良時代の出雲国

奈良時代の島根では、人々はどんな暮らしをしていたのでしょうか。松江市の「八雲立つ風土記の丘展示学習館」には、奈良時代の出雲国府周辺の景観を復元した模型が展示してあります。「風土記」が完全に伝わっている出雲だからこそできた模型なのです。



教科書にある奈良の都（平城京）と比較して気がつくこと。  
平城京と同じように政庁（役所）、寺、条里制の田んぼが見られる。  
※条里制……整然と区画された田んぼ

### 学習のポイント

- 奈良の都と同じような町並みが見られるが違いもある。
- 奈良時代、天皇の力は地方にも及んでいた。
- 人々は租や調の税を負担していた。



出雲国意宇郡飯梨郷中男作物海藻参斤  
籠重深両  
天平勝宝七歳十月  
出雲国意宇郡飯梨郷中男作物海藻参斤  
籠重深両  
天平勝宝七歳十月

資料の出典	「常設展示図録 古代出雲の中心地意宇」 2007 八雲立つ風土記の丘展示学習館
-------	--

# 復元!! 奈良時代の出雲国

奈良時代の島根では、人々はどんな暮らしをしていたのでしょうか。松江市の「八雲立つ風土記の丘展示学習館」には、奈良時代の出雲国府周辺の景観を復元した模型が展示してあります。「風土記」が完全に伝わっている出雲だからこそできた模型なのです。



教科書の奈良の都（平城京）とくらべて、似ている点や違う点を見つけよう。  
国府：出雲地方を治める中心となった役所（現在の島根県庁と同じ）

右の写真は、都に税を納めるときに使った札です。  
何を納めたかわかるかな？

出雲国意宇郡飯梨郷中男作物海藻参斤  
籠重深両  
天平勝宝七歳十月